

e ラーニングコンテンツ シラバス

2022年11月16日 版
株式会社日本経営

本シラバスに掲載されている動画のタイトル、コンテンツラインナップ、動画内容、
視聴時間等は
予告なく変更・削除する場合がございます。予めご了承ください。

働くとは

コースタイトル	働くとは
コース総時間	41分 17秒
コンテンツ一覧	1. イントロダクション (05:13) 2. リアリティショック (09:49) 3. 当事者意識 (05:54) 4. 自責と他責 (05:35) 5. 指示の受け方 (05:45) 6. PDCA サイクル (09:01)
想定対象者	新入職員
概要	「社会人」となった今、まず何をすべきか？そもそも働く意味とは？戸惑いやショックを覚えた時はどうすればいい？など、新たなステージで仕事を始める方に伝えたい6テーマを用意しました。
学習目標	社会人として仕事をするための心構えを身につける

基準行動

コースタイトル	基準行動
コース総時間	1時間 03分 43秒
コンテンツ一覧	0. 職場デビューするあなたに伝えたい5つのスキル (03:47) 1. 気づきと挨拶 (10:57) 2. 認識即行動 (11:20) 3. 約束と計画 (1) (05:20) 3. 約束と計画 (2) (03:41) 4. 報告・連絡・相談 (1) (06:07) 4. 報告・連絡・相談 (2) (07:53) 4. 報告・連絡・相談 (3) (04:38) 5. 整理・整頓・清掃・清潔 (1) (04:34) 5. 整理・整頓・清掃・清潔 (2) (05:26)
想定対象者	新入職員
概要	どのような職場で誰と仕事をするのであっても、これを実践すればきっとうまくいく「5つの基準行動」をわかりやすくお伝えします。実践が身につくまで何度も見ていただきたい内容です。
学習目標	5つの基準行動を理解し、身につける

コンプライアンス

コースタイトル	コンプライアンス
コース総時間	40分23秒
コンテンツ一覧	1. コンプライアンスとは (08:06) 2. 医療倫理 (05:44) 3. 個人情報 (06:23) 4. SNS (12:53) 5. こんなときどうする (07:17)
想定対象者	新入職員
概要	病院や施設を守り、患者・ご家族を守り、自分自身を守るために、最低限必要なコンプライアンスの知識をお伝えします。何気ない行為が大きな事故につながることを意識しましょう。
学習目標	コンプライアンスの重要性を理解する 自分自身の行動についてコンプライアンスの視点から省みる

接遇・ビジネスマナー (1)

コースタイトル	接遇・ビジネスマナー (1)
コース総時間	42分03秒
コンテンツ一覧	1. イントロダクション (02:40) 2. 身だしなみ (03:24) 3. 挨拶 (08:43) 4. お辞儀・所作 (05:48) 5. 上座・下座 (04:07) 6. 敬語基礎編 (06:59) 7. 敬語応用編 (10:22)
想定対象者	新入職員・一般職クラス
概要	医療業界も「サービス業」と言われる昨今、患者・ご家族対応に不可欠な接遇・ビジネスマナーを学びます。自分の身だしなみや敬語の使い方などを見直し、社会人としてふさわしい姿勢を身につけます。
学習目標	社会人としてふさわしい接遇・ビジネスマナーを身につける 自分自身の日常の姿勢を相手視点で改善できる

接遇・ビジネスマナー (2)

コースタイトル	接遇・ビジネスマナー (2)
コース総時間	23分 25秒
コンテンツ一覧	1. お客様のおもてなし (04:28) 2. メールの書き方 (05:17) 3. 名刺交換 (04:45) 4. 電話対応 (08:55)
想定対象者	新入職員・一般職クラス
概要	特に事務職員など、取引先企業の方やご見学者等とコミュニケーションを取る方々に向けて、来院者対応の方法を学びます。いざという時に困ることのないよう、知識を身につけます。
学習目標	お客様対応に関する知識と行動を身につける

ロジカルシンキング

コースタイトル	ロジカルシンキング
コース総時間	1時間 01分 32秒
コンテンツ一覧	1. インTRODクシヨN (06:22) 2. 論理的思考とは (06:17) 3. 代表的な論理的思考法 (07:40) 4. 代表的なフレームワーク (21:05) 5. 基本 実務での活用 (07:47) 6. 応用 ファシリテーション (07:08) 7. 応用 プレゼンテーション (05:13)
想定対象者	一般職クラス・全階層
概要	仕事で遭遇する答えのない問いに対し、ロジカルシンキングを通じて自ら自分なりの答えを出していくためのスキルを学習します。ロジカルシンキングが身につけているかどうかは、仕事の質を大きく左右するため、社会人に必須のスキルです。全階層の方に学んでいただける内容です。
学習目標	ロジカルシンキングのスキルを身につける ロジカルシンキングを現場業務に活用することができる

行動を変える 3 ステップ

コースタイトル	行動を変える 3 ステップ
コース総時間	46 分 50 秒
コンテンツ一覧	1. その壁を超えたいあなたへ (01:52) 2. STEP1 改善する課題を正しく捉える (12:52) 3. STEP2 課題を克服する (13:27) 4. STEP3 アクションを継続する (11:56) 5. 実践してみよう (06:43)
想定対象者	一般職クラス
概要	一般職クラスに重要な視点として、自らの取り組みや行動を常に改善し続ける意識を持つことが挙げられます。まずは問題とは何か、どのように問題を把握するのかという点から、その原因分析の視点や改善アクション継続のための考え方を学びます。
学習目標	課題発見、問題解決に対する意識を高める 自らの行動について PDCA サイクルによる改善行動ができる

後輩の育成

コースタイトル	後輩の育成
コース総時間	32 分 02 秒
コンテンツ一覧	1. イントロダクション (03:06) 2. 伝わる指示 (08:15) 3. 注意・指導のしかた (08:59) 4. コミュニケーション (05:06) 5. モチベーション支援 (06:36)
想定対象者	一般職クラス
概要	新入職員や、3 年目程度までの若手職員の指導育成方法について学びます。指示指導を行う側としての心構えとともに、具体的な声かけ例などをお伝えします。初めて新入職員の指導育成に関わる方の基礎として確認いただきたい内容です。
学習目標	指示指導を行う職員としての基本的な心構えを身につける 新入職員・若手職員の業務支援、精神的支援の方法を理解する

職場のコミュニケーション 部下編

コースタイトル	職場のコミュニケーション（部下編）
コース総時間	57分 15秒
コンテンツ一覧	<ol style="list-style-type: none"> 1. コミュニケーションとは (07:47) 2. 職員同士のコミュニケーション (09:28) 3. 報告・連絡・相談 (11:34) 4. 「話す」技術 (12:42) 5. 「聞く」技術 (09:46) 6. 上司が助かるコミュニケーション (05:58)
想定対象者	一般職クラス
概要	他者との連携が重要な現場において、業務を効果的に進めるための話し方・聞き方について学びます。また、新人～若手職員が苦手意識を持ちやすい、上司とのコミュニケーションや相手に寄り添ったコミュニケーションについてもお伝えします。
学習目標	業務上の連携を取るためのコミュニケーション技術を身につける 自らのコミュニケーションを自己改善するスキルを身につける

フォロワーシップ

コースタイトル	フォロワーシップ
コース総時間	11分 38秒
コンテンツ一覧	<ol style="list-style-type: none"> 1. フォロワーシップとは (02:18) 2. フォロワーシップが組織にもたらす効果 (03:47) 3. リーダーの悩みと願い (03:17) 4. フォロワーとし手の行動 (02:16)
想定対象者	一般職クラス
概要	役職者によるリーダーシップとの相乗効果を発揮させるものとして、一般職のフォロワーシップという考え方が注目されています。主体的に業務に取り組み、自律的に役職者を支えることの重要性、その心構えと技術をお伝えします。
学習目標	率先して役職者のサポート行動をする意識を高める 組織における一般職の役割を理解する

監督職のリーダーシップ

コースタイトル	監督職のリーダーシップ
コース総時間	37分45秒
コンテンツ一覧	1. イントロダクション (02:27) 2. リーダーシップとは? (03:41) 3. 監督職の役割 (08:55) 4. 部下との関わり (06:50) 5. 上司との関わり (09:21) 6. 信頼される人になる (06:31)
想定対象者	リーダークラス
概要	主任・係長など、一般的に監督職と呼ばれる階層の方々には、経営陣や部門長と現場一般職をつなぐ重要な役割を持っています。監督職に求められるリーダーシップ(影響力)として、心構えから上司部下との連携の取り方までお伝えします。
学習目標	組織における主任・係長等監督職の役割を理解する

監督職からはじめる部下育成

コースタイトル	監督職からはじめる部下育成
コース総時間	50分17秒
コンテンツ一覧	1. はじめて役職に就いた方へ (07:40) 2. 部下に対する基本的な視点 (10:55) 3. 部下に合わせた指導 (04:45) 4. ティーチングとコーチングの使い分け (08:44) 5. 部下の「気づき」を育てる (08:35) 6. 必ずチームで関わる (03:38) 7. 存在と役割を切り分ける (06:00)
想定対象者	リーダークラス
概要	主任・係長等の監督職は、初めて部下を持つことになる方も多いものです。役職者として部下にどのような視点から関わるか、技術レベルの低い部下・意欲レベルの低い部下等、特性に合わせた指導方法について学びます。
学習目標	役職者として部下に対する視点を磨く 部下の行動変容を促す考え方と手法を身につける

部下とのかかわり

コースタイトル	部下とのかかわり
コース総時間	32分 22秒
コンテンツ一覧	1. 部下との関係性 (01:57) 2. 部下から信頼される行動をとる (12:38) 3. 部下の話に耳を傾ける (5:28) 4. 部下に機会を与える (04:33) 5. 部下の行動を後押しする (04:41) 6. 鏡の法則 (3:05)
想定対象者	リーダークラス・部門代表者クラス
概要	役職者として部下のマネジメントを行うために、部下と関係性を築く考え方と手法をお伝えします。特に、技術レベルに大きな問題がない部下の力をどう伸ばすか、部下とどのように連携するか考える役職者の方に視聴いただきたい内容です。
学習目標	部下と信頼関係を築くための考え方を理解する 承認と動機づけの手法を身につける

問題解決

コースタイトル	問題解決
コース総時間	21分 48秒
コンテンツ一覧	1. 「問題」と「課題」 (02:19) 2. 問題とは (07:13) 3. 問題に気づく (03:21) 4. 問題の伝え方 (03:28) 5. 課題の設定 (02:51) 6. PDCA サイクルに沿った実践 (02:36)
想定対象者	リーダークラス・部門代表者クラス
概要	役職者が直面する組織課題は様々です。小さな兆しをも見逃さない問題発見の意識を身につけるとともに、問題の解決案を整理し具体的な手段に落とし込むまでの考え方と手法を学びます。
学習目標	職場の問題発見の視点を身につける 問題を課題に落とし込み、解決策を組み立てられるようになる

職場のハラスメント対応（一般・指導職編）

コースタイトル	職場のハラスメント対応（一般・指導職編）
コース総時間	1時間 23分 14秒
コンテンツ一覧	<p>1. ハラスメントとは？（10:30）</p> <p>2. パワーハラスメント（1）法改正の理解（06:02）</p> <p>2. パワーハラスメント（2）ハラスメントが法人や行為者に及ぼす影響（08:43）</p> <p>2. パワーハラスメント（3）パワハラの種類と具体的事例（08:42）</p> <p>2. パワーハラスメント（4）パワハラと業務指導の違い（一般・指導職編）（13:37）</p> <p>2. パワーハラスメント（5）日々の行動をセルフチェック（一般・指導職編）（05:11）</p> <p>2. パワーハラスメント（6）今後の心構えと予防策、その後の対応（一般・指導職編）（10:07）</p> <p>3. セクシュアルハラスメント（05:16）</p> <p>4. マタハラ・パタハラ・その他ハラスメント（12:23）</p> <p>5. まとめ（一般・指導職編）（02:43）</p>
想定対象者	一般職クラス・リーダークラス
概要	<p>パワハラ、セクハラを中心に、職場で起こりうるハラスメントとその予防・対応方法について学びます。近年の法改正や社会情勢から、ハラスメントの考え方も刻々と変化しています。職場でハラスメントをしない・させないために、一般職の方から視聴いただきたい内容です。</p> <p>※一部「職場のハラスメント対応（管理職編）」と重複するコンテンツがあります</p>
学習目標	<p>ハラスメントの種類や内容について正しく理解する</p> <p>ハラスメント予防について意識を高める</p>

職場のコミュニケーション（上司編）

コースタイトル	職場のコミュニケーション（上司編）
コース総時間	1時間02分40秒
コンテンツ一覧	<ol style="list-style-type: none"> 1. コミュニケーションの重要性（10:23） 2. 明確に指示する（13:59） 3. 部下の視点で考える（09:21） 4. 部下から情報を受け取る（10:09） 5. 話しやすい環境をつくる（07:47） 6. コミュニケーションレベルを高める（11:01）
想定対象者	リーダークラス・部門代表者クラス
概要	<p>役職者は、業務上扱うテーマが複雑になるのに合わせて、より高度なコミュニケーションスキルが必要となります。職場において部下とのかかわりのなかで、必要なことを伝える・聞くための考え方について学びます。</p>
学習目標	<p>コミュニケーションの諸要素を理解する 自分らしいコミュニケーションに気づく</p>

はじめての労務基礎知識

コースタイトル	はじめての労務基礎知識
コース総時間	37分09秒
コンテンツ一覧	<ol style="list-style-type: none"> 1. 労務とは（05:18） 2. 労働時間の考え方（07:53） 3. 賃金の基礎（08:16） 4. 代休と振替休日（04:23） 5. 法定休暇と法定外休暇（05:25） 6. 年次有給休暇（05:54）
想定対象者	リーダークラス・部門代表者クラス
概要	<p>初めて役職者となり部下を持たれた方を対象に、知っておいていただきたい労務の基礎知識をお伝えします。実は法律違反の働き方をさせていないか、職員の必要な権利を侵害していないか、実際に職場の様子をふりかえりながら視聴いただくことをおすすめします。</p>
学習目標	<p>部下の労務管理意識を高める 安全な職場づくりのための法律やルールを理解する</p>

職場のハラスメント対応（管理職編）

コースタイトル	職場のハラスメント対応（管理職編）
コース総時間	1時間42分02秒
コンテンツ一覧	<p>1. ハラスメントとは？（10:30）</p> <p>2. パワーハラスメント（1）法改正の理解（06:02）</p> <p>2. パワーハラスメント（2）ハラスメントが法人や行為者に及ぼす影響（08:43）</p> <p>2. パワーハラスメント（3）パワハラの種類と具体的事例（08:42）</p> <p>2. パワーハラスメント（4）パワハラと業務指導の違い（管理職編）（21:28）</p> <p>2. パワーハラスメント（5）日々の行動をセルフチェック（管理職編）（08:11）</p> <p>2. パワーハラスメント（6）今後の心構えと予防策、その後の対応（管理職編）（10:55）</p> <p>2. パワーハラスメント（7）今後取るべき組織の対応（管理職編）（12:35）</p> <p>3. セクシュアルハラスメント（05:16）</p> <p>4. マタハラ・パタハラ・その他ハラスメント（12:23）</p> <p>5. まとめ（管理職編）（02:33）</p>
想定対象者	リーダークラス・部門代表者クラス
概要	<p>パワハラ、セクハラを中心に、職場で起こりうるハラスメントとその予防・対応方法について学びます。近年の法改正や社会情勢から、ハラスメントの考え方も刻々と変化しています。職場でハラスメントをしない・させないための組織的な対応も含め、管理職の方に視聴いただきたい内容です。</p> <p>※一部「職場のハラスメント対応（一般・指導職編）」と重複するコンテンツがあります</p>
学習目標	<p>ハラスメントの種類や内容について正しく理解する</p> <p>ハラスメント予防に関する行動を身につける</p>

成果を出すチームづくり

コースタイトル	成果を出すチームづくり
コース総時間	1時間 05分 40秒
コンテンツ一覧	<ol style="list-style-type: none"> 1. 成果を出すチームとは (04:28) 2. 学習する組織 (08:06) 3. 志を育成する (1) 目標の考え方 (11:29) 3. 志を育成する (2) 目的の考え方 (07:10) 4. 複雑性を理解する (1) 組織の複雑性がもたらす悪循環 (09:03) 4. 複雑性を理解する (2) 認識の違いがもたらす対立構造 (05:11) 5. 共創的に対話する (1) 対話の価値 (04:12) 5. 共創的に対話する (2) 対話のポイント (08:54) 6. 学習する組織の具体的な実践 (07:07)
想定対象者	部門代表者クラス
概要	どのような状況でも安定して成果を出し続けるチームを作るため、日常から取り組めるチームづくりの考え方をお伝えします。近年注目を浴びる「学習する組織」の理論をもとに、具体的な実践方法まで細かく学びます。
学習目標	「学習する組織」を理解する 目的・目標のためにチームを動かすためのスキルを身につける

病院管理職のパフォーマンス発揮を妨げる要因と対策

コースタイトル	病院管理職のパフォーマンス発揮を妨げる要因と対策
コース総時間	32分 26秒
コンテンツ一覧	<ol style="list-style-type: none"> 1. 病院管理職はなぜ苦悩を感じやすいのか (07:36) 2. 病院の組織構造が職種間の壁を生む (10:07) 3. 環境変化への対応 (05:27) 4. 苦手領域と向き合う (05:12) 5. 自らを大切にする (04:04)
想定対象者	部門代表者クラス
概要	病院組織の構造から、管理職が悩みやすいポイントについて解説します。病院管理職の陥りやすい苦悩やそれを生む組織システムを知っておくことは、日頃の備えとして重要視したいものです。
学習目標	病院の組織構造の特徴を知る 自分自身が苦悩に陥らないよう心構えを身につける

組織が管理職に求める役割

コースタイトル	組織が管理職に求める役割
コース総時間	49分07秒
コンテンツ一覧	<ol style="list-style-type: none"> 1. 組織構造の基礎理解 (03:36) 2. 部門のゴールを設定する (05:52) 3. 組織の軸・自分の軸を明確にする (08:53) 4. ゴールとのギャップを埋める働きかけ (05:29) 5. 働きかけが上手くいかないときは (1) 制度内容の条件 (09:43) 5. 働きかけが上手くいかないときは (2) 制度運用の条件 (08:06) 5. 働きかけが上手くいかないときは (3) 土壌の条件 (07:28)
想定対象者	部門代表者クラス
概要	組織における管理職の役割、期待される行動についてお伝えします。部門を成果に導くために、どのような働きかけが必要なのか、その働きかけに効果が出るには何の条件が必要なのか学び、現場に活かします。
学習目標	組織における管理職の役割を理解する 部門やチームに対する働きかけを行う意識を醸成する

リーダーの心構え

コースタイトル	リーダーの心構え
コース総時間	49分02秒
コンテンツ一覧	<ol style="list-style-type: none"> 1. イントロダクション (01:44) 2. リーダーとは (10:53) 3. 組織の特徴を踏まえた導き方のポイント (12:27) 4. 自分を律する (11:36) 5. 判断を磨く (12:22)
想定対象者	部門代表者クラス
概要	マネージャーではなく「リーダー」としてチームのトップに立つために、知っておきたい心構えをお伝えします。先の見えない時代において、チームを導き自らを律する考え方を学びます。今、喝を入れてほしい管理職へおすすめです。
学習目標	マネージャーと「リーダー」の違いを理解する リーダーとして必要な心構えを理解し、行動に移す

経営理念に基づいた目標の設定

コースタイトル	経営理念に基づいた目標の設定
コース総時間	49分15
コンテンツ一覧	1. イントロダクション (01:38) 2. 目的と目標 (09:04) 3. 目標の設定方法 (15:09) 4. BSCを活用した目標設定例 (1) (11:54) 5. BSCを活用した目標設定例 (2) (11:30)
想定対象者	部門代表者クラス
概要	期末になると管理職が悩む目標設定の考え方。実際に病院勤務経験のある講師から、病院の経営理念から部署目標にまで落とし込む考え方、BSCを活用した目標設定の具体例まで、わかりやすくお伝えします。
学習目標	目標設定の方法を理解する BSCを活用して適切な部署目標を立案できるようになる

管理者のための労務実務

コースタイトル	管理者のための労務実務
コース総時間	1時間06分37秒
コンテンツ一覧	1. 労務管理が必要な理由 (08:02) 2. 労務ルールの原則 (09:17) 3. 労働時間 (10:38) 4. 休日・休暇 (16:32) 5. ハラスメント (14:30) 6. 労務トラブルを防ぐ職場づくり (07:38)
想定対象者	部門代表者クラス
概要	労働基準法に対応することだけが労務管理ではありません。基本的な知識理解とともに、職場でどのようにそれらを活かすか、どのような考え方を持って労務管理に取り組むかお伝えします。新任管理職の方は是非「はじめての労務基礎知識」と合わせてご覧ください。
学習目標	労務の基本的な知識を習得する 労務管理の視点を職場づくりに活かすことができるようになる

成人発達理論から見る管理職のリーダーシップ

コースタイトル	成人発達理論から見る管理職のリーダーシップ
コース総時間	2時間 13分 55秒
コンテンツ一覧	<ol style="list-style-type: none"> 1. リーダーシップを高める2つの力 (25:24) 2. 成人発達と主体客体理論 (19:44) 3. 成人発達理論 (29:20) 4. 発達段階によって変わる物の見え方 (23:28) 5. 自らの発達段階を上げるには (20:16) 6. 実践のポイント (15:43)
想定対象者	部門代表者クラス
概要	管理職に求められるリーダーシップとは何か、リーダーシップにはどのような段階があり、それぞれの段階における特徴と、次の段階に到達するために必要となる視点とは何かを学習いただきます。自ら考え、行動し、自らの人生を、また自らのチームをより豊かにしていくためのポイントを解説します。
学習目標	<p>リーダーシップに求められる要素と発達段階とは何か</p> <p>リーダーシップを発達していくための実践ポイントとは何か</p>

部下の成長を後押しするフィードバック面談

コースタイトル	部下の成長を後押しするフィードバック面談
コース総時間	1時間 45分 17秒
コンテンツ一覧	<ol style="list-style-type: none"> 1. フィードバック面談とは (18:11) 2. 面談の事前準備 (12:29) 3. フィードバック面談の進め方 (13:01) 4. 承認によるモチベーション向上 (14:01) 5. 部下の話を傾聴する (15:40) 6. 部下の内省を支援する (10:46) 7. 人事考課結果の伝達方法 (08:45) 8. 面談後のフォローアップ (12:24)
想定対象者	部門代表者クラス
概要	人事評価制度を活用して人材育成をするためには、フィードバックが欠かせません。しかし、評価者によってその成果は大きくばらつきます。フィードバック面談によって部下の成長を後押しするために必要な本質的な考え方、テクニックをお伝えします。
学習目標	<p>フィードバック面談の目的に沿った進め方を理解する</p> <p>フィードバック面談によって部下の成長目標を設定できる</p>

基礎からわかる人事評価

コースタイトル	基礎からわかる人事評価
コース総時間	1時間 20分 35秒
コンテンツ一覧	<ol style="list-style-type: none"> 1. 人事評価制度とは (14:53) 2. 評価者の心がまえ (17:32) 3. 人事評価のルール (16:44) 4. 人事評価の進め方 (17:21) 5. 人事評価でありがちなエラー (14:05)
想定対象者	部門代表者クラス
概要	<p>人事評価制度を効果的に活用するためには、評価者が制度の目的を理解し、それに沿った運用をする必要があります。</p> <p>一般的に設定される人事評価制度の目的や概要、評価方法のポイント、さらに、評価者として日常的に心がけておくべきポイントも含めて基礎から解説します。</p>
学習目標	<ul style="list-style-type: none"> ・人事評価制度の目的に沿った活用方法を理解する。 ・評価をつけるにあたってのポイントや留意点を理解する。

医療政策ニュース「メディポリ TV」

コースタイトル	医療政策ニュース メディポリ TV<Medical Policy Television>
講師	株式会社日本経営
コース総時間	1本あたり 10分程度
コンテンツ一覧	<p>週 1～2 週に 1 回程度更新</p> <p>直近 2 ヶ月～3 ヶ月のコンテンツを閲覧できます。</p> <p>※古いコンテンツは順次削除されます。</p>
想定対象者	経営幹部以上／事務部門
概要	<p>医療機関経営に関わる政策ニュースを分かり易くタイムリー(1週間～2週間に1度程度)に10分程度にまとめて配信しています。</p> <p>医療経営に関わる重要政策を中心にピックアップして解説していますので、メディポリ TV を継続的に視聴することで、政策議論の変遷を理解することができます。</p>
学習目標	医療機関経営に関わる重要政策ニュースの変遷を理解する

【メディポリ TV 特別企画】2022 年度診療報酬改定解説

コースタイトル	【メディポリ TV 特別企画】2022 年度診療報酬改定解説
講師	株式会社日本経営
コース総時間	1 本あたり 60 分程度
コンテンツ一覧	随時更新
想定対象者	経営幹部以上／事務部門
概要	メディポリ TV の特別版です。2022 年度診療報酬改定について詳しくご説明します。
学習目標	2022 年度診療報酬改定を理解する。

病院経営講座 入門編

コースタイトル	病院経営講座 入門編
講師	株式会社日本経営 濱中洋平
コース総時間	8 時間 08 分 29 秒
コンテンツ一覧	第 1 講 病院経営の視点から見る医療行政の捉え方 (1:40:09) 第 2 講 病期別の特徴と経営課題の理解 (2:47:56) 第 3 講 病院の経営構造を知る (43:39) 第 4 講 収入構造を知る (1) 単価の構造と生産性の考え方 (42:51) 第 5 講 収入構造を知る (2) 患者数の考え方 (37:30) 第 6 講 費用構造を知る (1) コスト構造の理解 (35:01) 第 7 講 費用構造を知る (2) コスト管理の考え方 (39:58) 第 8 講 経営が良い病院、悪い病院の特徴を理解する (21:25)
想定対象者	監督職以上／事務部門
概要	病院経営の基本構造や成り立ちを基礎から体系的に学ぶ講座です。事務職は一般職員クラスから、医療職は監督職クラスから経営を学習するスタートに最適です。
学習目標	病院経営の基本構造を理解する

病院経営と地域医療連携マネジメント

コースタイトル	病院経営と地域医療連携マネジメント (1) (2)
講師	株式会社日本経営 濱中洋平
コース総時間	5 時間 56 分 29 秒
コンテンツ一覧	<p>第 1 講 医療政策の変遷と地域連携</p> <p>(1) 地域連携の視点から見る医療政策の背景 (20:26)</p> <p>(2) 地域包括ケアシステム (16:01)</p> <p>(3) 地域医療連携推進法人と地域統合の行方 (29:32)</p> <p>第 2 講 診療報酬における地域連携の評価と役割</p> <p>(1) 診療報酬における地域連携評価の始まり (17:33)</p> <p>(2) 地域連携フロー例と診療報酬点数 (29:14)</p> <p>第 3 講 地域連携の重要性と地域連携室の役割</p> <p>(1) 病院経営から考える地域連携の重要性 (19:23)</p> <p>(2) 地域連携室の役割と組織体制 (24:48)</p> <p>(3) 地域連携の顧客を考える (22:40)</p> <p>(4) 地域連携の営業アプローチと営業管理 (20:26)</p> <p>第 4 講 病院経営と地域連携 ~院外との連携~</p> <p>(1) 連携先のニーズを知る (16:18)</p> <p>(2) 自院の連携先を理解する (35:22)</p> <p>(3) 新入院患者の増加を目的とした連携先別の取り組み例 (16:22)</p> <p>第 5 講 病院経営と地域連携 ~第 4 講と第 5 講のまとめ~</p> <p>(1) 院内の巻き込み方 (12:04)</p> <p>(2) 数字を用いた医師へのアプローチ_資料あり (43:38)</p> <p>(3) 活用したいオープンデータ (13 種) (19:58)</p> <p>(4) 地域連携の取り組み事例 (12:44)</p>
想定対象者	管理職以上／地域連携部門・事務部門
概要	病院経営では新規入院患者数の獲得が重要です。その新規入院患者数を獲得する上で鍵となる地域連携について、病院経営の観点からその重要性を学習します。
学習目標	地域連携の重要性と取り組み方の理解

俯瞰的に理解する「病院経営講座」

コースタイトル	俯瞰的に理解する「病院経営講座」(1)(2)(3)
講師	株式会社日本経営 笹真人 株式会社日本経営 奥中 美帆
コース総時間	16時間 31分 45秒
コンテンツ一覧	<p>Episode01 研修コンテンツの解説 (16:35)</p> <p>Episode02 経営管理とは何か?(前編)~見るべき経営指標と重要性~ (34:14)</p> <p>Episode03 経営管理とは何か?(後編) ~経営指標と組織運営~ (27:31)</p> <p>Episode04 医療制度変遷からみた病院経営 Part1 (26:22)</p> <p>Episode05 医療制度変遷からみた病院経営 Part2 (39:09)</p> <p>Episode06 医療制度変遷からみた病院経営 Part3 (38:21)</p> <p>Episode07 診療報酬請求のあり方を改善する Part1 (18:55)</p> <p>Episode08 診療報酬請求のあり方を改善する Part2 (23:11)</p> <p>Episode09 診療報酬請求のあり方を改善する Part3 (31:19)</p> <p>Episode10 施設基準届出管理のあり方を改善する (25:27)</p> <p>Episode11 DPC 請求の視点で改善する Part.1 (25:50)</p> <p>Episode12 DPC 請求の視点で改善する Part.2 (11:01)</p> <p>Episode13 DPC 請求の視点で改善する Part.3 (29:30)</p> <p>Episode14 DPC 請求の視点で改善する Part.4 (29:24)</p> <p>Episode15 DPC 請求の視点で改善する Part.5 (28:51)</p> <p>Episode16 DPC 請求の視点で改善する Part.6 (10:41)</p> <p>Episode17 生産性を改善する(前編) (18:01)</p> <p>Episode18 生産性を改善する(後編) (19:00)</p> <p>Episode19 高コスト状態を改善する Part1 (19:54)</p> <p>Episode20 高コスト状態を改善する Part2 (20:25)</p> <p>Episode21 高コスト状態を改善する Part3 (17:10)</p> <p>Episode22 高コスト状態を改善する Part4 (22:56)</p> <p>Episode23 病床稼働率を改善する(前編) (25:32)</p> <p>Episode24 病床稼働率を改善する(後編) (18:37)</p> <p>Episode25 外部環境を確認する(前編) (16:27)</p> <p>Episode26 外部環境を確認する(後編) (13:20)</p> <p>Episode27 外部環境と地域連携 Part1 (21:21)</p> <p>Episode28 外部環境と地域連携 Part2 (21:22)</p> <p>Episode29 外部環境と地域連携 Part3 (17:00)</p>

	<p>Episode30 改善活動計画の作り方(前編) (51:04)</p> <p>Episode31 改善活動計画の作り方(後編) (37:43)</p> <p>Episode32 分析結果と改善策の総まとめ (22:13)</p> <p>Episode33 改善活動の推進(前編) (35:42)</p> <p>Episode34 改善活動の推進(後編) (23:34)</p> <p>Episode35 Libra を用いた操作・分析研修 Part1 ～診療報酬請求の妥当性検証～ (27:03)</p> <p>Episode36 Libra を用いた操作・分析研修 Part2 ～診療報酬請求の請求件数割合～ (30:24)</p> <p>Episode37 Libra を用いた操作・分析研修 Part3 ～後発医薬品に関する分析～ (21:17)</p> <p>Episode38 Libra を用いた操作・分析研修 Part4 ～DPC コーディングチェック～ (18:51)</p> <p>Episode39 Libra を用いた操作・分析研修 Part5 ～DPC 機能評価係数 II の改善点～ (29:32)</p> <p>Episode40 Libra を用いた操作・分析研修 Part6 ～重症度、医療・看護必要度～ (26:56)</p>
想定対象者	経営幹部／経営企画部門・事務部門
概要	<p>病院経営入門編の発展版の講座です。病院経営を俯瞰的に理解することが必要な経営企画部門、経営幹部向けの講座となっています。病院経営の課題点を明らかにするとともに、その課題に対しどう改善アプローチに取り組んでいくのかも学習することができます。</p>
学習目標	経営上の課題点の明確化と解決方法の理解

愛仁会グループにおける債権管理の取り組み

コースタイトル	愛仁会グループにおける債権管理の取り組み
講師	公文和彦 氏 社会医療法人愛仁会
コース総時間	2 時間 2 分 09 秒
コンテンツ一覧	<ol style="list-style-type: none"> 1. イントロダクション(16:35) 2. 社会医療法人愛仁会グループの概要(11:55) 3. 愛仁会グループにおける従来の債権管理法(34:05) 4. 第7次医療法改正に伴う債権管理法の見直し(46:57) 5. まとめ 今後の課題(12:37)
想定対象者	経営幹部
概要	<p>愛仁会グループは、3つの急性期病院を中心に、関西圏で1,900床、職員数5,500人を誇る法人です。</p> <p>創設以来、「保険請求から回収まで一連が医事科の業務である」を理念として取り組みを行っており、近年の回収不能債権は0.015～0.025%という極めて低い値で推移しています。</p> <p>しかしながら、病床規模の拡大とともに債権管理も複雑性を増し、医事科で把握する債権数値と財務部門で把握する債権数値には大きな乖離が発生している状況でした。</p> <p>そこで、債権額の実態を正しく明らかにするため、医事科と財務部門での取り組みがスタートしました。本コンテンツは、これら愛仁会グループにおける債権管理の取り組みについて、本部財務部門の統括部長である公文和彦氏に解説していただきます。</p>
学習目標	未収金回収のノウハウを理解する。

患者トラブルを解決する技術

コースタイトル	患者トラブルを解決する技術
講師	尾内康彦 氏 医療法人尽生会聖和病院
コース総時間	2 時間 36 分 10 秒
コンテンツ一覧	<ol style="list-style-type: none"> 1. はじめに (15:52) 2. ネットの悪質書き込みのトラブルと対応 (52:53) 3. ネット社会の構造と患者トラブル増加の 3 層 (6:39) 4. モンスターペイシエント (MP) の実像と対応 (21:12) 5. モンスターペイシエント対応の参考事例 (7:48) 6. 医療における顧客満足 (CS) を考える (11:19) 7. 医療における“6つの誤解”と“応召義務” (7:23) 8. ハードクレイマーの実像と対応 (3:29) 9. 精神疾患を患う患者への対応 (8:28) 10. 患者トラブルに対する正しい考え方、心構え (6:45) 11. 患者トラブル対応の基本 (7:33) 12. 「応召義務」に関する厚労省の新しい通知の読み方 (1:48) 13. 最後に (最近あった話題) (5:01)
想定対象者	経営幹部
概要	<p>昨今、患者トラブルが発端となる事件が相次いで起き、患者クレームへの対応についても全国的に相談が増えているとのことです。</p> <p>患者のクレーム対応において、最も重要なことは「応召義務」に対する認識である、と講師の尾内先生は言います。</p> <p>本コンテンツは、これまで数千件の患者トラブルの相談を受け解決してきた尾内康彦氏に、患者トラブル対応の全てを講義いただきます。</p>
学習目標	医療紛争対応を学ぶ。

情報セキュリティ【経営層】

コースタイトル	情報セキュリティ【経営層】
講師	厚生労働省
コース総時間	45分57秒
コンテンツ一覧	<ol style="list-style-type: none">1. 情報セキュリティ【経営層】0. 医療機関等サイバーセキュリティ対応(9:02)2. 情報セキュリティ【経営層】1. 正しい危機意識を持つ(22:11)3. 情報セキュリティ【経営層】2. セキュリティ対策について現状調査をする(8:15)4. 情報セキュリティ【経営層】3. サイバーセキュリティ対策のための予算確保と担当者・窓口の設置(6:29)
想定対象者	経営幹部
概要	昨今、病院においても情報セキュリティインシデントが発生しています。今求められる情報セキュリティ対策について、厚生労働省の製作した教材から学びます。
学習目標	病院経営層が実践すべき情報セキュリティ対策を学ぶ。

情報セキュリティ【情報管理担当者】

コースタイトル	情報セキュリティ【情報管理担当者】
講師	厚生労働省
コース総時間	53分50秒
コンテンツ一覧	<ol style="list-style-type: none"> 1. 情報セキュリティ【情報管理担当者】0. 医療機関等サイバーセキュリティ対応(9:02) 2. 情報セキュリティ【情報管理担当者】1. 医療機関におけるIT化(5:10) 3. 情報セキュリティ【情報管理担当者】2. 情報セキュリティの重要性(24:40) 4. 情報セキュリティ【情報管理担当者】3.3省2ガイドラインについて(2:40) 5. 情報セキュリティ【情報管理担当者】4. 情報セキュリティ対策について(4:20) 6. 情報セキュリティ【情報管理担当者】5. 情報セキュリティ事故発生時の対応(7:58)
想定対象者	情報管理担当者
概要	<p>昨今、病院においても情報セキュリティインシデントが発生しています。今求められる情報セキュリティ対策について、厚生労働省の製作した教材から学びます。</p>
学習目標	病院情報管理担当者が実践するべき情報セキュリティ対策を学ぶ。

情報セキュリティ【職員】

コースタイトル	情報セキュリティ【職員】
講師	厚生労働省
コース総時間	47分31秒
コンテンツ一覧	<ol style="list-style-type: none"> 1. 情報セキュリティ【職員】0. 医療機関等サイバーセキュリティ対応(9:02) 2. 情報セキュリティ【職員】1. 報告の重要性について(7:27) 3. 情報セキュリティ【職員】2. 情報セキュリティの重要性について(18:29) 4. 情報セキュリティ【職員】3. 情報セキュリティ事故の事例とセキュリティ対策(5:21) 5. 情報セキュリティ【職員】4. 3省2ガイドラインについて(2:37) 6. 情報セキュリティ【職員】5. ルールの理解及び遵守状況の自己点検(4:35)
想定対象者	全階層
概要	昨今、病院においても情報セキュリティインシデントが発生しています。今求められる情報セキュリティ対策について、厚生労働省の制作した教材から学びます。
学習目標	病院職員が実践するべき情報セキュリティ対策を学ぶ。

月刊労務ビタミンM

コースタイトル	月刊労務ビタミンM
講師	社会保険労務士法人 日本経営
コース総時間	1本あたり10分程度
コンテンツ一覧	月1回更新されます。
想定対象者	管理職以上
概要	医療現場における労務問題とその対策について最新情報を学ぶことができます。
学習目標	医療現場における労務知識を理解する。

RioのWaculba ラジオ

コースタイトル	RioのWaculba ラジオ
講師	株式会社日本経営 田中梨央
コース総時間	37分35秒
コンテンツ一覧	RioのWaculba ラジオ#01 精神論に学ぶ?!モチベーションを上げる考え方のコツとは(9:52) RioのWaculba ラジオ#02 チャレンジに立ち向かえ!プロセスを自己肯定するマインドセット(9:51) RioのWaculba ラジオ#03 続かない人も諦めないで! 習慣のチカラを使いこなして目指すは郷ひろみ?!(9:58) RioのWaculba ラジオ#04 掃除はルールじゃない、文化だ! 組織文化を作る習慣の力とは?(7:54)
想定対象者	全階層
概要	対談形式で、株式会社日本経営の役員から仕事で成功するメンタリティを学びます。ラジオを聴くような感覚で、ちょっと一息つきたい時にご視聴ください。
学習目標	仕事で成功するメンタリティを理解する。

仕事の極意

コースタイトル	仕事の極意
講師	株式会社日本経営 役員層
コース総時間	1コンテンツ前・後編 各10分程度
コンテンツ一覧	4月12日より 毎月第2・第4火曜 追加予定
想定対象者	全階層
概要	日本経営 役員のこれまでのキャリアの中で培った経験、そこから得た学びについてインタビューし、「仕事の極意」として視聴者の皆様に役立てていただくための企画です。
学習目標	仕事に向かう上での心構えを学ぶ。

Waculba ゼミ

コースタイトル	Waculba ゼミ
講師	株式会社日本経営
コース総時間	1本あたり60分程度
コンテンツ一覧	月に1回更新
想定対象者	全階層

概要	2021年11月から始まったオンライン勉強会「Waculbaゼミ」の様子をご紹介します。Waculbaゼミの流れや雰囲気を知ることができます。
学習目標	Waculbaゼミの流れや雰囲気を理解する。

過去のセミナー特選

コースタイトル	過去のセミナー特選
講師	株式会社日本経営
コース総時間	1本あたり60分程度
コンテンツ一覧	2020年度診療報酬改定の思惑を読む！（セミナー配信）（170:33） 2020年度診療報酬改定から読み解く働き方改革と人材マネジメント（266:10） コロナ禍のリーダーシップとチーム作り【2021年新春トップマネジメントセミナー】（55:51） Withコロナ時代の地域医療連携～OODAループに基づく三密を避けた地域連携～（34:15） 病院経営とブルー・オーシャン戦略 1.ブルー・オーシャン戦略を実現する組織戦略～新著『ブルー・オーシャン・シフト』を踏まえて～（92:47） 病院経営とブルー・オーシャン戦略 2.病院経営戦略を実現する組織マネジメント（91:01） ～介護職員処遇改善支援補助金を効果的に活用する～さらなる処遇改善と賃金制度を考えるセミナー（60:54）
想定対象者	全階層
概要	株式会社日本経営で過去に開催したセミナーから、特に重要なセミナーをピックアップしました。医療業界の様々なテーマについて学ぶことができます。
学習目標	医療業界の重要テーマを理解する。

ナスレコ研究会(看護記録研究)

コースタイトル	ナスレコ研究会(看護記録研究)
講師	ナスレコ研究会(看護記録研究)
コース総時間	4時間17分57秒
コンテンツ一覧	第3期 ナスレコ研究会 働き方改革から考える看護記録のあり方（257:57）

	有事に対応する看護管理と看護記録-第3回ナスレコ研究会-(133:03)
想定対象者	全階層
概要	ナスレコ研究会で開催されたセミナーの特選配信です。
学習目標	看護記録に関する重要トピックについて学ぶ。

Waculba について

コースタイトル	Waculba について
講師	株式会社日本経営
コース総時間	1本あたり1分程度
コンテンツ一覧	随時更新
想定対象者	全階層
概要	病院・介護福祉施設のためのeラーニングツール「Waculba (ワカルバ)」の機能や、最新の情報をお伝えします。
学習目標	Waculba の機能や最新情報を知り、Waculba を学習ツールとして使いこなす。

病院分析システム Libra について

コースタイトル	病院分析システム Libra について
講師	株式会社日本経営
コース総時間	1本あたり20分程度
コンテンツ一覧	随時更新
想定対象者	経営企画部門・事務部門
概要	病院分析システム「Libra」の機能と使い方についてご説明します。
学習目標	「Libra」を使いこなし、自病院の分析をシステム化する。

安全管理編 医療における説明と患者の自己決定

コースタイトル	安全管理編 医療における説明と患者の自己決定
講師	東京医科歯科大学 名誉教授 高瀬 浩造 氏
コース総時間	60 分
コンテンツ一覧	1. 医療における説明の意義 2. 患者の意思決定とホスピタリティー 3. 説明における注意点
想定対象者	医療従事者全般
概要	医療における説明の構成要素と実行場面を医学的見地から解説し、説明が医療行為の必須要件であることを提示する。また説明の必要性を法的要求および患者の自己決定の立場から解説すると同時に、現実には患者が治療法を選択するうえでのプロセスに医療のホスピタリティーが必要であること、また関連してガイドラインと説明の関係についても解説を加える。さらに事後的な説明においては合理的な根拠が要求される点についても言及する。
学習目標	医療における説明の重要性を理解する 説明に際しての注意事項と適切な方法を習得する 患者が納得できる説明を実行できる

安全管理編 医療事故発生時の対応

コースタイトル	安全管理編 医療事故発生時の対応
講師	東京医科歯科大学 名誉教授 高瀬 浩造 氏
コース総時間	60 分
コンテンツ一覧	1. 医療事故発生時のトップマネジメント 2. 医療事故発生時の対応 3. 関連する重要テーマ
想定対象者	医療従事者全般および病院事務職
概要	医療事故発生時の医療機関側の対応手順を情報管理の観点から解説する。具体的には事故対応の基本原則、事故発生時の初期対応、事故調査中の情報管理、調査結果の報告・説明について手順を解説する。その中で、患者およびその家族、予想される当事者、医療機関管理者および院内の医療従事者への配慮についても言及する。また、事故発生時に必要とされる種々の対応における注意点について解説する。なお、事故発生時の事故調査の内容については別項で説明する。
学習目標	事故発生時の情報管理についてその手順を説明できる。 事故発生時の情報管理に関する注意点を認識できる。 管理者においては、事故発生時の情報管理について指揮できる。

情報セキュリティ編 病院情報セキュリティ対策の基本

コースタイトル	情報セキュリティ編 病院情報セキュリティ対策の基本
講師	東京医科歯科大学 名誉教授 高瀬 浩造 氏
コース総時間	40 分
コンテンツ一覧	1. 病院情報セキュリティの基本 2. ランサムウェア対策など
想定対象者	医療機関全職員
概要	最近増加傾向にある病院情報セキュリティトラブルの背景と原因およびその基本的な対策を解説する。ID/パスワードに関する問題、標的型メール攻撃の特徴、最近特に話題となっているランサムウェア攻撃の傾向について説明を加えるとともに、具体的な対策を解説する。また、全体としての対応策、対応組織の例、医療機器および Wi-Fi のセキュリティ対策にも言及した。
学習目標	病院情報セキュリティ対策の基本につき理解する。 具体的な病院情報セキュリティの対策をとることができる。

医療倫理編 臨床倫理 臨床倫理委員会

コースタイトル	医療倫理編 臨床倫理委員会
講師	東京医科歯科大学 名誉教授 高瀬 浩造 氏
コース総時間	40 分
コンテンツ一覧	1. 臨床倫理委員会の機能と構成 2. 臨床倫理委員会が必要とされる状況と ACP との関係
想定対象者	医療従事者全般
概要	臨床倫理委員会が必要とされる要件を、研究倫理審査委員会および治験審査委員会との比較で解説する。また臨床倫理委員会の構成におけるオプション、担当する案件、この委員会設置を求めているガイドラインなどを提示すると同時に、終末期医療との関連で ACP についても言及する。
学習目標	臨床倫理委員会の機能を理解する。 臨床現場において臨床倫理の必要性を判断できる。

感染対策編 医療施設で必要な感染対策

コースタイトル	感染対策編 医療施設で必要な感染対策
講師	東京医科大学病院 感染制御部 准教授 中村造 氏
コース総時間	40 分
コンテンツ一覧	1. 医療施設で必要な感染対策
想定対象者	医療機関職員全般
概要	医療機関における感染対策の重要性を解説し、その実現方法としての標準予防策（スタンダードプリコーション）の内容につき詳細に説明する。また具体的な感染防御の基本について解説するとともに、標準予防策の実施するうえでの注意事項についても解説する。さらに、標準予防策に追加して実施すべき感染経路別予防策についても解説する。
学習目標	標準予防策（スタンダードプリコーション）を理解し実践する。 標準予防策に追加する感染経路別予防策を理解し実践する。 感染対策を実施するうえでの注意事項を理解する。

感染対策編 感染症診察の基本と抗菌薬適正使用

コースタイトル	感染対策編 感染症診察の基本と抗菌薬適正使用
講師	東京医科大学病院 感染制御部 准教授 中村造 氏
コース総時間	40 分
コンテンツ一覧	1. 感染症診察の基本 2. 抗菌薬適正使用
想定対象者	医療従事者全般（特に医師、薬剤師、看護師）
概要	<p>抗菌薬の不適切な使用がもたらす耐性菌増加による重大なリスクについて解説する。またこのリスクを軽減させるために必要な対策と、抗菌薬の適正使用の実践法につき説明する。</p> <p>感染症診療が複数の診療科の連携が必要な治療となること、感染症診断における微生物検査の重要性を説明するとともに、感染症治療における最適抗菌薬の選択法についても解説する。</p>
学習目標	<p>不要な抗菌薬の使用がもたらす問題点を理解し説明できる。</p> <p>感染症診療における正確な診断と適正な微生物検査の実施方法について理解し実践する。</p> <p>感染症治療における最適治療薬の選択を実践する。</p>